

第26回日韓スポーツ交流・成人交歓交流 実施要項 (案)
 =スポーツ庁国庫補助事業= <日韓共同未来プロジェクト>

1. 目的

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

2. 交流方式

日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

3. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会

4. 共催 (予定)

公益財団法人岩手県体育協会、公益財団法人福井県スポーツ協会、公益財団法人日本サッカー協会
 公益財団法人日本テニス協会、公益財団法人日本バレーボール協会、公益財団法人日本バスケットボール協会
 公益財団法人日本自転車競技連盟、公益財団法人日本ソフトテニス連盟、公益財団法人全日本軟式野球連盟
 公益財団法人日本バドミントン協会、公益財団法人全日本ボウリング協会

5. 後援 (未定)

6. 内容 (予定)

【派遣】

- (1) 派遣対象 成人男女 (30歳～70歳) : 169名、本部役員 : 7名
- (2) 派遣期間 2022年 7日間 ※派遣期間調整中
 ※2022 全国生活体育大祝典への参加を中心とした日程
- (3) 競技 9競技

競技	サッカー <男子> (19名)	テニス <男女> (18名)	バレー ボール <女子> (19名)	バスケット ボール <男子> (18名)	自転車 競技 <男女> (18名)	ソフト テニス <男女> (22名)	軟式 野球 <男子> (19名)	バドミントン <男女> (18名)	ボウリング <男女> (18名)	本部 役員	合計 人数
岩手県 (124名)	19	9	19	18	9	13	19	9	9	7	176
福井県 (45名)	—	9	—	—	9	9	—	9	9		

- (4) 会場 大韓民国 未定
- (5) 経費 参加料 : 未定
 韓国国内での滞在費は大韓体育会の負担
 その他派遣に関わる以下の経費は公益財団法人日本スポーツ協会の負担
 - a 集合、離散に関わる国内交通費
 (但し、自宅から指定された集合場所までの経費は自己負担)
 - b 前泊に伴う宿泊費(日程上、必要が生じた場合)
 - c 渡航費(但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
 - d 旅行傷害保険
 - e ユニフォーム(競技用ユニフォームは含まない)
- (6) その他 監督・コーチは、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を有する者が望ましい。

【受入】

- (1) 受入対象 韓国の成人男女 (35歳～ ※日本スポーツマスターズ競技別実施要項に基づく)
 韓国本部役員
- (2) 受入期間 2022年 9月 21日 (水) ～27日 (火) 7日間
 ※日本スポーツマスターズ 2022 岩手大会への参加を中心とした日程
- (3) 競技 9競技

競技	サッカー <男子>	テニス <男女>	バレー ボール <女子>	バスケット ボール <男子>	自転車 競技 <男女>	ソフト テニス <男女>	軟式 野球 <男子>	バドミントン <男女>	ボウリング <男女>	本部 役員	合計 人数
人数	19	18	19	18	18	22	19	18	18	7	176

- (4) 会場 岩手県 (日本スポーツマスターズ開催地)
- (5) 経費 公益財団法人日本スポーツ協会 負担